

令和3年第1回黒坂警察署協議会開催状況

開催日時	令和3年2月24日(水) 午後2時から午後4時まで	
開催場所	黒坂警察署 武道場	
出席者	委員 (定数8人)	七瀬会長 頭本副会長、野口委員、井上委員、安養寺委員、古川委員、川端委員、佐藤委員 以上8人
	警察	山本署長、七瀬管理官、足立生活安全刑事課長、藤本交通課長、石井溝口幹部派出所長、林会計課長、駐在所員、地域課員 以上8人
議 事 概 要		
<p>1 挨拶 開会に先立ち、会長及び警察署長が挨拶を行った。</p> <p>2 業務推進状況等説明 管理官が、令和3年鳥取県警察運営指針・重点目標・推進項目を説明した後、担当課長が、管内の治安概況、業務推進状況等について説明を行った。</p> <p>3 協議事項 「幅広い世代に向けた特殊詐欺被害防止と効果的な広報活動」をテーマに協議を行った。 委員からの主な意見、質疑等とそれに対する警察の回答は次のとおりであり、協議の結果、管内全戸を対象とした広報で予算を含め実現可能な施策がないか、継続協議することとなった。 委員： 還付金の電話にパソコンのサポート、料金未納や宝くじ当選のメール等、特殊詐欺には様々な手口があり、注意が必要である。 警察： 手口は様々だが、具体的に手口を広報して未然防止に努めたい。 委員： 特殊詐欺の相手方の電話番号やメールアドレス、口座番号等は、犯人を検挙する資料として提供すべきであろうか。 警察： 相手方の電話番号や口座番号は記録化しており、電話の使用停止や口座凍結の措置に活用できるので、情報提供をお願いします。 委員： 駐在所員から「オレオレ詐欺被害防止」の広報紙が各戸に配布されたが、多くの人に関心を持ってもらうのに良い方法だと感じた。駐在所員が巡回連絡した際の声掛けも、引き続きお願いします。 委員： 特殊詐欺を予防する標語が入ったシールやプラスチック板等を作成して、管内全戸に配布できないだろうか。電話に貼ったり、近くに置けるような物が良い。 警察： 現在、特殊詐欺予防用電話メモ紙を作成しているが、こういったものを各戸に配布できないか検討する。</p>		